



元龜院職制章程

1488



114
A 494



元老院職制

議長 一員 年給六千圓

副議長 一員 年給四千八百圓

議官 無定員 年給四千貳百圓

書記官

大書記官

四等

權大書記官

五等

書記生

大書記生

八等

權大書記生

九等

中書記生

十等

權中書記生

十一等

少書記生

十二等

權少書記生

十三等

大正十一年四月
大隈侯爵郵寄

大藏

元老院章程

第一條 元老院ハ該法官ニシテ新法ノ役立舊法ノ改正ヲ該定シ及ヒ諸建白ヲ受納スル所ナリ

第二條 該長一員

特選トシ副該長一員該員中ニ於テ公選スヘシ

第三條 該官

特選タルヘシ

第四條 該長副該長該官ニ選任セララルベシ

官ニ昇リシ者國家ニ切勞アル者政治ニ

學識アル者ニ限ルヘシ

第五條 該長副該長該官ノ地位ハ一等官

シ

第六條 該官年齢滿二十歲以上タルヘシ但勅任官

在職滿二年以上ノ者ハ此限ニ在ズ

第七條 新法ノ設立舊法ノ改正ニ均ラズ該案ハ終

テ

天皇陛下ヨリ附與セラルヘシ經令本院ノ起草ニ

出ルト虽直ニ之ヲ會議ニ付スヘカラス

第八條 各行政官ニ於テ既定ノ法令規則ニ違背

スル所アリハ之ヲ推問シ其事由ヲ

天皇陛下ニ具奏スルヲ得ルト虽モ官負ノ懸涉

ヲ該スルヲ許サズ

第九條 大臣參議ハ何時ニテモ其事由ニ拘ラス本

院ニ出テ會議ヲ聽キ其意見ヲ陳スルヲ得

ト虽モ決裁ノ負教中ニ加ラス

第十條 各省ノ卿輔ハ其主任ノ事務ニ付何時

ニテモ本院ニ出テ其利害ヲ弁視シ其可否

ヲ討論シ及ヒ衆議ヲ聽テ得ト虽モ決裁ノ

負教中ニ加ラス

大痛

第十條

書記官教員ヲ置キ院中諸事務

大藏

仕セシムヘシ

第十一條

本院書記官ノ進退ハ該長副該長之

ヲ臆状シテ命ヲ乞フヘシ